

関係者各位

2017年6月吉日

ポーラ美術館

**ポーラ美術館開館 15 周年記念 「ピカソとシャガール 愛と平和の讃歌」**
**講演会、香水作り、コンサート、自然観察会など盛りだくさん**
**「情熱のピカソ・ウィーク」開催**
**8月11日（金）から8月20日（日）@ポーラ美術館（神奈川県・箱根）**

ポーラ美術館（所在地：神奈川県足柄下郡箱根町）では、2017年3月18日（土）から2017年9月24日（日）まで、開館15周年記念展「ピカソとシャガール 愛と平和の讃歌」を開催しております。世界初となるピカソとシャガールの2人展を記念して、2017年8月11日（金）から8月20日（日）の夏休み期間中に、ピカソにフォーカスしたイベント、「情熱のピカソ・ウィーク」を開催いたします。この期間、小・中学生は無料でご入館いただけます。

### ■夏休み子ども美術鑑賞会

ポーラ美術館では、当館の学芸員と子どもたちが同じ目線で対話をしながら作品を鑑賞し、自由な発想を引き出す「対話型ギャラリートーク」を行います。今回は、「ピカソとシャガール 愛と平和の讃歌」展の会場をめぐります。実物の作品と楽しく触れあうこの機会に、ぜひご参加ください。



日 時：8月11日（金）10:00-12:00

会 場：ポーラ美術館 講堂および展示室

対 象：小学校3年生-6年生

定 員：児童30名様（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

参 加 費：無料（参加する児童は入館料無料、保護者1名様まで無料。）

保護者2名様から1,500円。

駐車料金は別途必要です（500円）。

参加方法：電話またはHP（お問い合わせフォーム）より事前申込。

参加者氏名(ふりがな)・学年・保護者氏名(ふりがな)・ご住所・

電話番号(またはメールアドレス)を明記ください。

締 切：8月7日（月）

### ■開館 15 周年記念特別講演会 「30年代のピカソ — 愛と怒りの造形とルーツ」

ファシズムの台頭とスペイン内戦の勃発という、ヨーロッパが迫りくる第二次世界大戦の不安に覆われた1930年代、パブロ・ピカソは芸術の力をもっていかにして立ち向かったのか。大作《ゲルニカ》（1937年、プラド美術館蔵、レイナ・ソフィア芸術センター寄託）制作の経緯と、その造形の源泉、そしてシャガールとの知られざる交流について、ピカソ研究の第一人者である大高先生にお話いただきます。

日 時：8月12日（土） 14:00-15:30（開場13:50）

講 師：大高保二郎（早稲田大学名誉教授）

会 場：ポーラ美術館 講堂

定 員：先着100名様

参 加 費：無料 ※要当日入館券

## ■箱根彫刻の森美術館×ポーラ美術館

### 学芸員によるクロストーク 「ここがすごいぞ！ピカソトーク！」

日本最大のピカソ・コレクションを有する2つの美術館、彫刻の森美術館とポーラ美術館の学芸員が、ピカソ作品の魅力について語り合うクロストーク。それぞれの館のコレクションの特徴からみえてくる、ピカソの魅力を多角にご紹介します。彫刻の森美術館とポーラ美術館の両館にて計2回開催します。

日 時：8月13日(日) 14:00-15:00 (受付13:50～) ポーラ美術館 講堂および展示室  
 8月20日(日) 13:30-14:30 (受付13:20～) 彫刻の森美術館 ピカソ館  
 講 師：黒河内卓郎(彫刻の森美術館 学芸員) 東海林洋(ポーラ美術館 学芸員)  
 定 員：各回先着30名様  
 参 加 費：無料 ※要当日入館券

## ■夏休み子ども自然観察会

夏の木漏れ日につつまれた遊歩道を、植物や動物などの豊富な知識をもつネイチャーガイドスタッフと散策します。

日 時：8月15日(火)・16日(水) 11:00-12:00 14:00-15:00  
 会 場：遊歩道(荒天中止)  
 定 員：各回先着20名様 大人の方の参加も可  
 参 加 費：無料 ※要当日入館券  
 協 力：箱根ビジターセンター



## ■夏休みクラフト体験「デコパージュで作るオリジナルフレーム」

ピカソの絵画をイメージしながら、フレームを好きな模様で装飾するワークショップ。出来上がったフレームに、お好きなピカソのポストカードを飾ってお持ち帰りいただけます。

日 時：8月17日(木)・18日(金) 11:00-15:00の間に随時受付  
 会 場：1階 ミュージアムショップ  
 参 加 費：600円(材料費・ポストカード代含む)  
 ※デコパージュ・・・様々な模様の紙を貼り付けて装飾するコラージュ手法。



## ■スパニッシュ・コネクション・コンサート

インドから東欧を経てスペインのアンダルシアへと至るジプシーの道筋。そこで生まれたフラメンコ・ギター、ヴァイオリン、タブラといった楽器と共に音楽で旅するというコンセプトのもと、2000年に結成されたスパニッシュ・コネクション。スペイン/フラメンコ音楽を中心に、情熱的なライブを開催いたします。



日 時：8月19日(土) 17:00-18:00  
 出 演：スパニッシュ・コネクション  
 伊藤芳輝 (Yoshiteru Ito) - Guitar  
 平松加奈 (Kana Hiramatsu) - Violin  
 吉見征樹 (Masaki Yoshimi) - tabla  
 会 場：地下1階 カフェ チューン  
 定 員：100名様  
 参 加 費：無料※要当日入館券  
 参加方法：事前申込制 HPよりお申し込みください

## ■香水作りワークショップ「香りの教室」

香りの専門家を講師に招き、香りのメカニズムや香料について学びながら、初めての方でも失敗しない香水を作る方法でオリジナル香水作りをお楽しみいただきます。

日 時：2017年8月20日（日）14：00-15：30

講 師：山本めぐみ（ポーラ化成工業株式会社 横浜研究所 研究員）

会 場：ポーラ美術館 講堂

定 員：先着 20 名様

参加費：1,500 円（アトマイザー付）

参加方法：事前申込制 HP（お問い合わせフォーム）よりお申し込みください

協 力：ポーラ化成工業株式会社



## ■特別クイズシート「ピカソとシャガールからの挑戦状」



小中学生を対象に、ピカソとシャガールにまつわるクイズシートをご用意しています。イラスト化された絵の一部をヒントに、展覧会場で本物の作品を探し、楽しみながらじっくりと鑑賞していただけます。「ピカソとシャガール」展会期中、受付カウンターでお配りしております。

## ■開催中の企画展について

### ポーラ美術館開館 15 周年記念展「ピカソとシャガール 愛と平和の讃歌」

絵画の革新に挑み続け、力強い線描により対象を激しくデフォルメする「破壊と創造の画家」として知られるパブロ・ピカソ。一方シャガールはあざやかな色彩により絵画を光で満たし、生涯にわたって自身の人生の物語や故郷の風景を主題に取り組んだ「物語と色彩の画家」として知られています。本展では、20 世紀の芸術を牽引した対照的な二人による約 80 点の作品を展覧し、二人の芸術の本質に迫ります。

会 期：2017年3月18日（土）から9月24日（日）※会期中無休

開館時間：9：00-17：00（入館は16：30まで）

主 催：公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館

特別協力：メレット・メイヤー、群馬県立近代美術館、AOKI ホールディングス

後 援：在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本

出品点数：絵画（油彩画、版画他：約 80 点）、タペストリー（2 点）

会 場：ポーラ美術館（〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山 1285）

## ■ポーラ美術館について (<http://www.polamuseum.or.jp/>)

2002 年に神奈川県箱根町に開館。ポーラ創業家 2 代目の鈴木常司が 40 数年間にわたり収集した、西洋絵画、日本の洋画、日本画、版画、東洋陶磁、ガラス工芸、古今東西の化粧道具など総数約 1 万点を収蔵。

- ・正式名称：公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館
- ・代表：館長 木島 俊介（きじま しゅんすけ）
- ・開館年月日：平成 14 年 9 月 6 日
- ・開館時間：9：00-17:00（入館は16：30まで）\* 休館日：無休（展示替えのための臨時休館あり）
- ・所在地：〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山 1285
- ・TEL：0460-84-2111

### ■本件に関するお問い合わせ

ポーラ美術館 広報担当：中西 TEL:0460-84-2111/ FAX:0460-84-3108 MAIL:pr@polamuseum.or.jp